

袖縁ではアプリ体験／試行実験に向けた準備を進めています。

体験／試行実験にご興味のある法人・団体様のお声がけをお待ちしています。

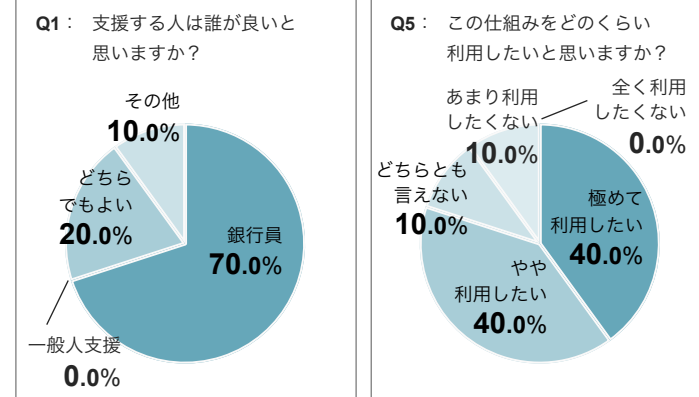
実施報告

渋谷の体験会/新宿の東京都「ソフトバリアフリー実証実験」より、異なる施設、さまざまな当事者に対する袖縁の有効性を確認。

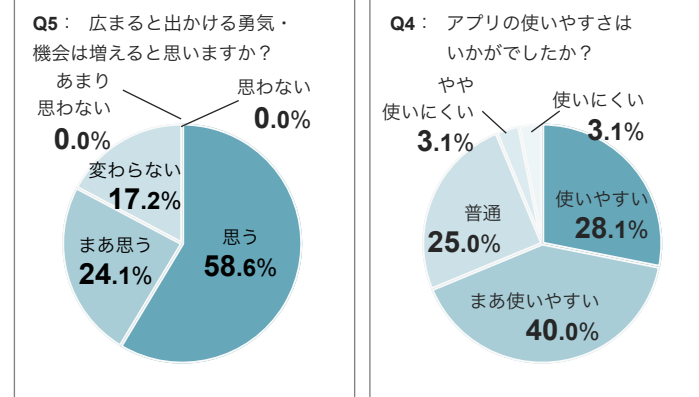
参加者	全盲者とロービジョン者
協力	渋谷金融機関支店
実証機能	店先出迎依頼／支援依頼／トイレ案内 行員間用件引継

参加者	視覚障害／聴覚障害／車椅子／ベビーカー
協力	新宿大規模衣料品店
実証機能	店先出迎依頼／支援依頼／トイレ案内 店員間用件引継／TV電話対応／屋内位置計測

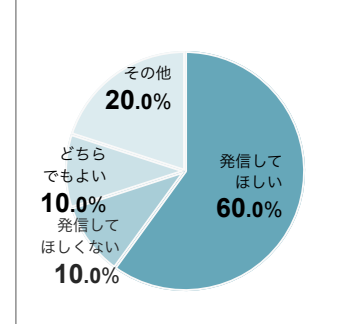
実施後アンケート結果 (抜粋)



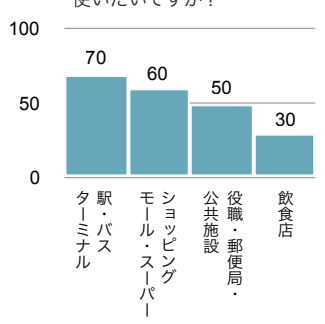
実施後アンケート結果 (抜粋)



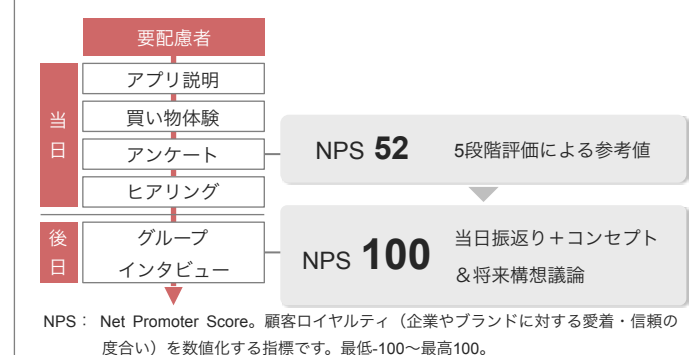
Q7: あなたの性別・視力状況情報の発信をどう思いますか？



Q8: この仕組みを銀行以外で使うとしたらどこで使いたいですか？



実証実験当日と後日実施のグループインタビュー時の評価



困りビト (要配慮者) の声

- ・夢のようなアプリ
- ・困ったタイミングで依頼できる点が良い
- ・こちらから店員を探すのは大変なので、来てもらえる事が大変有難いと感じた
- ・(特に女性にとって) 依頼しにくいトイレ案内機能が大変良い

助けビト (支援者) の声

- ・視覚障害の方が来るという心の準備、用件の準備をできる点が良い
- ・全盲でない方は支援者側から気づきにくいいため、すぐにわかる点が良い
- ・今回の体験会を通じて、案内の仕方や施設のあり方について改善点を見つけることができた事が、極めて有意義であった

Team en

参加法人 (50音順)

株式会社イマテック
INCURATOR株式会社
株式会社ピコラボ
他

アドバイザー (50音順)

神田外語大学言語メディア教育研究センター
センター長/准教授 石井雅章
株式会社ユニバーサルスタイル
代表取締役 初瀬勇輔
神株式会社Studio Gift Hands
代表取締役 三宅琢

パートナー

公益財団法人
日本ケアフィット 共育機構



【詳細・問合せ】



<http://www.sode-en.net>

Copyright © 2019 Team en All rights reserved.

資料の記載内容は2019年11月のものです。改善等のため予告なく変更する場合があります。

「心のバリア」を低減する、「やわらか配慮」支援アプリ

袖縁®



「袖縁」は株式会社イマテックの登録商標です。特許出願中。

体験者の80%から

また利用したいとの声をいただきました



※ アンケート結果詳細は 本資料末頁に記載

袖縁

は

困りビト
困っている人

と

助けビト
支援する人

を繋ぐアプリです



困りビト

袖縁でできること



助けビト

「心のバリアを軽やかに乗り越える」というコンセプトから、袖縁は生まれました。

袖擦り合うも多生の縁——

困りビトの視点と、助けビトの心のバリアを軽やかに乗り越え、

「合理的配慮」に「やさらかな配慮」を加えることで、

施設を利用する際に困りごとに遭遇しがちなお客さまに、安心と心地よさを提供するためのツールです。

○ やさらかな配慮で合理的配慮の一助に

「（白杖を持たないロービジョン者や聴覚障害者など）声をかけられるまで配慮を要する方に気づけなかった・・・」、気づいても「困っているのかな・・・」「声のかけ方が分からない・・・」と悩んだことはありませんか？
『袖縁』があれば、このような「心のバリア」を軽やかに乗り越えることができ、困りビトの気持ちに寄り添った対応が行えます。

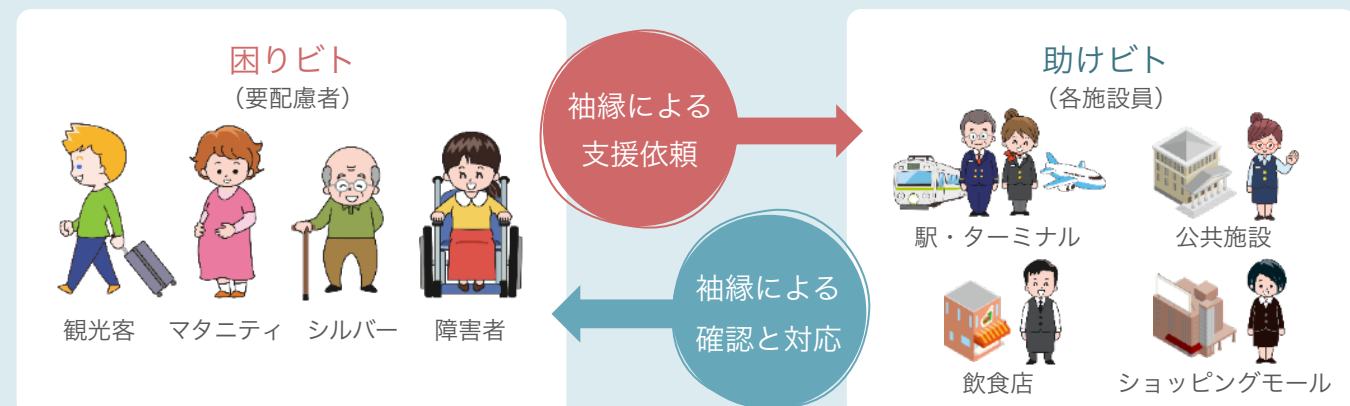
○ 新たなマーケットの開拓と拡大に

困りビトと想定している観光客（特に外国人）／シルバー／マタニティ／障害者の方々は、延べ約7,200万人いらっしゃいます。やさらかな配慮は、困りビトご本人ご家族などの関係者だけでなく、社会課題に関心の高い人々も惹きこみます。社会課題への積極的な取り組みは、従業員満足、そして顧客ロイヤリティの向上をもたらすと考えられています。

○ 長期的な企業価値の向上の一翼に

国連の投資責任原則の呼びかけで注目されるESG投資は、今や世界の運用資産の3割強の大きなうねりとなっています。ESG/SDGsを重視することは企業の持続的成長や中長期的収益につながることが期待され、実際に金融危機後のESG投資銘柄は市場平均を上回っており、ESG指標の高得点企業は市場の評価も高くなっています。

サービスイメージ



Q
支援する人は
誰が良いか

体験者アンケートでは、

70%以上の困りビトが

施設の職員からの支援を希望していました

※ アンケート結果詳細は 本資料末頁に記載



入店で困ったら、店先にて施設職員に出迎いを依頼
近くで迷ってしまったら、TV電話で案内してもらう

視覚障害や車椅子など入店困難なお客さまへの
快適なお出迎えを実現

希望に応じて、入店時に施設職員に自動で入店を通知

困りビトの入店や対応の好みを事前に知ることができ、
先回りした的確で安心の対応が可能

施設内で困った時には、施設職員に支援を依頼

“ご案内いたします”と、同性職員がスマートにご案内

トイレの援助は、同性の施設職員にさりげなく通知

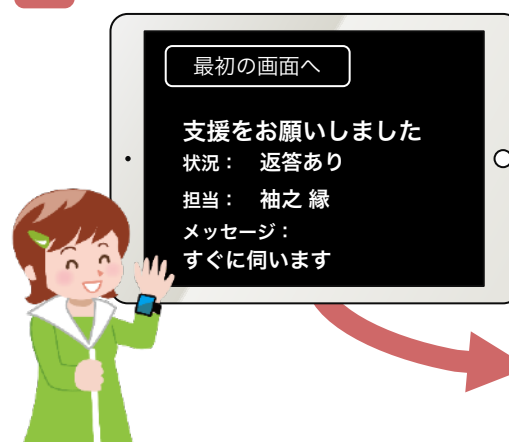
1 入店時や施設内で困ったら、支援を依頼



2 依頼情報を受信



3 対応可否の通知を受信



3 依頼内容、対応の好みを確認して出向く



困りビト

袖縁のメリット

- ・ 自ら支援者を探すことなく安心の支援を受けることができる
- ・ どこに行っても同じ使い勝手
- ・ 外出・活動に勇気が持てる

- ・ 「心のバリア」が低減され安心して対応できる
- ・ どなたが来られても同じ使い勝手
- ・ 大切なお客さまの心地良さを向上



助けビト

※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なります。